

# 令和3年11月25日公安委員会会議概要

日 時	令和3年11月25日(木)午前9時40分から午後2時5分までの間
出席委員	外山委員長、小長谷委員、長澤委員、稲田委員、松永委員

## 第1 審議・報告案件

県警から、次のとおり報告を受けた。

### 1 県議会令和3年度決算特別委員会の開催状況について【総務部】

11月8日(月)開催された決算特別委員会では

令和2年度静岡県一般会計歳入歳出決算 公安委員会関係  
について、審査が行われた。

#### ○ 質問項目

質問者	審査項目
ふじのくに県民クラブ 廣田 直美 副委員長	1 女性の活躍を一層推進するためのポストの新設について 2 110番受理状況について
自民改革会議 中沢 公彦 委員	1 来日外国人犯罪について 2 信号機の整備状況について
自民改革会議 中田 次城 委員	1 異常死体の取扱いについて 2 捜査手法の高度化プログラム事業費におけるパソコン整備 状況について
自民改革会議 木内 満 委員	1 サイバー犯罪捜査体制強化のための人材育成について 2 警察本部企画調整費について
ふじのくに県民クラブ 中澤 通訓 委員	1 集中留置方式の試行実施について 2 職員の健康管理について 3 コロナ禍における巡回連絡について 4 災害警備対策の推進について
ふじのくに県民クラブ 杉山 淳 委員	1 特殊詐欺被害防止対策について 2 悪質商法について
公明党静岡県議団 牧野 正史 委員	1 働き方改革について 2 高齢歩行者に対する交通安全対策について 3 自動車保管場所証明事務等のワンストップサービ ス・システム事業費について

### 2 令和3年度12月補正予算(案)について【総務部】

令和3年12月県議会定例会に提出する警察関係の補正予算額は全体で約2,000万円の減額のみとなる。

事業内容については、

#### ○ 大規模警備事業費

東京2020オリンピック・パラリンピック大会終了に伴う大会対策経費の執行差分の減額補正

#### ○ 運転免許管理システム整備事業費

運転免許管理システム改修業務委託の契約差金の減額補正（道交法改正対応分）

○ 職員研修事業費

「令和4年静岡県警察年頭視閲式」開催中止に伴う開催経費の減額補正である。

**3 苦情・相談取扱状況（10月中）について【警務部】**

10月中の苦情受理状況は、公安委員会宛ての苦情3件、警察宛ての苦情2件を受理し、いずれも調査中である。

9月以前に受理した苦情の処理状況は、警察宛ての苦情3件の調査が終了し、いずれも不適切な対応は認められなかった。

また、10月中の相談受理件数は2,726件（前年同期比+57件）であった。

感謝事例として、行方不明者捜索や検視業務に対する感謝の手紙を受けた。

**4 サギ電話及び特殊詐欺被害多発「注意報」の発令について【生活安全部】**

(1) サギ電話及び特殊詐欺被害多発「注意報」とは

県警察では、本年9月から、サギ電話及び特殊詐欺被害多発「警報」の運用を開始しているが、これに加え、本年11月1日から、サギ電話及び特殊詐欺被害多発「警報」発令の前兆段階において、サギ電話等の件数が一定の基準を超えた場合に、サギ電話及び特殊詐欺被害多発「注意報」を発令し、発令地域における3日間の先制的な対策を講じることで、特殊詐欺被害の発生抑止を図ることとした。

「注意報」は、警察が通常勤務を通じて、「交番速報、地元ラジオ、同報無線等による情報発信」、「ボイスパトロール・レッドパトロール」、「店舗外ATMに対する警戒」等、特殊詐欺の被害防止に向けた活動を対象ブロック内で集中的に行う。

(2) 「注意報」の発令状況

- ・ 令和3年11月5日(金)から7日(日)までの間 西部ブロック
- ・ 令和3年11月9日(火)から11日(木)までの間 志太・榛原ブロック
- ・ 令和3年11月14日(日)から16日(火)までの間 西部ブロック

(3) 「注意報」発令に係る効果

「注意報」の発令に伴って対策を推進した結果、発令中のサギ電話及び被害が減少しており、一定の効果が認められた。

**5 全庁的なサイバーセキュリティ戦略の推進状況について【生活安全部】**

(1) 各部の主な取組 ※（ ）内は前年同期比

○ サイバー空間の脅威への対応強化【生活安全部・刑事部】

- ・ サイバー犯罪検挙件数 219件（+55件）

【主な検挙】

児童買春・児童ポルノ法違反75件（-8件）

～うち、サイバーパトロールによる検挙50件、66.7%（+1件、+7.7ポイント）

詐欺57件（+44件）～うち、持続化給付金の不正受給56件（+56件）

- ・ 県内企業のランサムウェア被害に係る国際捜査の推進
- ・ 援助交際を求める等の書き込み者に対する注意喚起メッセージの送信1,084件

○ 警察における組織基盤の更なる強化【各部】

- ・ サイバー犯罪等対処能力検定上級受験者向け研修の開催
- ・ J C 3（日本サイバー犯罪対策センター）に捜査員を研修派遣
- ・ 静岡県警察C S I R Tによる対処訓練の実施

- 国際連携及び産官学連携の推進【生活安全部】
  - ・ 情報セキュリティ企業等への海外偽サイト情報等の提供113件（前年同期比+22件）
  - ・ 保険会社との共催によるサイバーセキュリティ・カレッジの開催

(2) 今後の主な取組

- 県民の情報セキュリティ意識の向上を図る取組の推進  
サイバーセキュリティ・カレッジの開催とタイムリーな情報提供の実施
- 警察全体の対処能力の底上げ
  - ・ 情報セキュリティ技術を競う競技会「CTF」の開催
  - ・ 民間事業者の知見を活用した人材育成の推進

委員が「文科省が学生に高いレベルのカリキュラムやライセンスを提供する動きがあるが、知識や技術に偏らず、モラル教育に関する事項をプログラムに入れ込むよう警察から進言できればよいと思う。」と意見した。

**6 歯科医師法違反事件被疑者の逮捕について【刑事部】**

令和3年6月、富士市内の歯科医院において、患者2名に対し、歯科医師の資格を持たない歯科助手が歯科医療行為をしたとして

沼津市居住 歯科医師 甲 67歳 男性

富士市居住 歯科助手 乙 39歳 女性

を、令和3年11月10日(水)歯科医師法違反により通常逮捕した。

**7 「しずおか・アフターコロナ飲酒運転・ストップ作戦」の推進状況について【交通部】**

(1) 推進状況（11月24日現在）

- 飲酒取締り
  - ・ 県内42地区・53路線、106箇所を選定し取締りを実施
  - ・ 取締件数60件(前年比+19件)
- 広報啓発活動
  - ・ 酒類提供飲食店等への協力要請
  - ・ 交通事業者等に対する協力要請
  - ・ 関係機関・団体との連携
  - ・ SNSによる広報

(2) 飲酒運転事故発生状況（11月23日現在）

区 分	令和3年1月1日～11月23日		
		前年同期比	
		数	率(%)
件 数	17,017	-1,244	-6.8
うち飲酒事故	48	-21	-30.4
死 者	83	-18	-17.8
うち飲酒事故		-4	-100.0
負傷者	21,447	-1,856	-8.0
うち飲酒事故	60	-29	-32.6

**8 令和3年度静岡県警察拳銃射撃競技大会の開催について【警務部】**

第一線における射撃技能の向上を図るため、令和4年2月4日(金)、警察学校において令和3年度静岡県警察拳銃射撃競技大会を開催する。

競技は 41 チームを 3 つの組に分け、3 種目の射撃の得点を競う。

新型コロナウイルス感染防止対策として、前回大会より競技時間等を約 50 分短縮、出場選手を 209 人から 140 人に削減して実施し、県内に新型コロナウイルス感染緊急事態宣言又はまん延等防止措置が発せられている場合等、感染の危険が考えられる場合は大会中止を検討する。

## 9 令和 3 年年末の交通安全県民運動の実施について【交通部】

県民一人一人が、安全を第一に考え、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ることを目的とし、令和 3 年 12 月 15 日（水）から 12 月 31 日（金）までの 17 日間、「安全を つなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに年末の交通安全県民運動を実施する。

運動の重点は

- ・ 横断歩行者の安全確保と自転車の安全利用
- ・ 夕暮れ時と夜間の事故防止
- ・ 飲酒運転等危険運転の防止
- ・ 各市町交通安全対策協議会等が決定する事項

統一主要行事として

- ・ 運動初日広報街頭指導の日～12 月 15 日（水）
- ・ 飲酒運転等危険運転防止の日（県下一斉飲酒運転取締日）～12 月 17 日（金）
- ・ 自転車安全利用強化の日～12 月 22 日（水）

を行う。

## 10 令和 3 年年末特別警戒及び年末の交通安全県民運動合同出発式の実施について【生活安全部・交通部】

令和 3 年 12 月 15 日（水）、静岡県庁本館玄関前において年末特別警戒及び年末の交通安全県民運動合同出発式を実施する。

活動重点

- ・ 年末特別警戒  
強盗、特殊詐欺を始めとする各種犯罪の未然防止
- ・ 年末の交通安全県民運動
  - 横断歩行者の安全確保と自転車の安全利用
  - 夕暮れ時と夜間の事故防止
  - 飲酒運転等危険運転の防止

## 11 12 月中の警察学校主要教養計画等について【警察学校】

- 入校者数  
初任科長期生 69 人、初任科短期生 31 人の計 100 人（うち女性 20 人）となる。  
任用科・専科生は、9 課程計 191 人（うち女性 13 人）の入校が予定されている。
- 主要強要計画  
卒業試験、中期試験、健脚訓練を実施予定である。
- トピック  
初任科長期生の機動隊体験入隊を行った。

## 第 2 個別決裁・報告等

### 1 禁止命令等及び書面警告の発令状況（10 月分）について【人身安全対策課】

- 2 訟務案件について【監察課】
- 3 令和4年静岡県警察運営指針重点目標案について【警務課】
- 4 警察署監査調書（公務中の事故等に関する調）の提出について【会計課】
- 5 特定秘密の保護措置及び適性評価の実施状況について【公安課】
- 6 公安条例の取扱状況について【警備課】
- 7 古物営業法に基づく営業停止命令の決定について【生活保安課】
- 8 審査請求の受理報告について【総務課】
- 9 審査請求に伴う審理経過報告及び裁決について【総務課】
- 10 公安委員会宛て文書等について【総務課】

### 第3 運転免許の行政処分

運転免許の取消しにかかる意見の聴取・聴聞の実施結果と処分に関する説明を受け、13件の行政処分を決定した。